

研 究 室 紀 要

第 37 号

目 次	
《研究論文》	
プロジェクト活動と知 ——表象知と生の経験	田中 智志 (1)
<人文知>の不可還元性のために	金森 修 (11)
教育実習に関わる制度・政策の分析 ——2000年代以降における動向を中心に——	池田雅則・小林正泰・宮城哲 (21)
自律と他律のあいだで ——土居健郎の「甘え」理論における能動性の問題——	関根 宏朗 (39)
教育における言語・事物・規範性 ——後期ウィトゲンシュタインの「直示的定義」をめぐる——	渡邊福太郎 (47)
持田栄一の「幼保一元化」批判論における公共性認識	吉田 直哉 (57)
ハインリヒ・ヴォルガストの児童文学批判 ——世紀転換期ドイツにおける読書教育をめぐる——	吉本 篤子 (67)
神学と人間学と宗教教育(2)	吉澤 昇 (81)
《研究動向》	
安楽死とケアリング ——1997年、アメリカ最高裁判決からの検討——.....	藤井 薫 (93)
新訳『正義論』を読む	宮地和樹・児島博紀 (101)
宮澤康人「教育関係史」研究ノート ——その意義と可能性——	堤ひろゆき・吉田直哉・稲井智義 (109)
《書評》	
田中智志編著『学びを支える活動へ：存在論の深みから』	村上美奈子・米津美香・松本郁恵 (119)
金森修『<生政治>の哲学』	木下 慎 (127)
重田園江『連帯の哲学Ⅰ—フランス連帯主義—』	村松灯・土屋創 (133)
《活動記録》	
研究室における資料の調査・整理・保存	吉田 昌弘 (139)
《ゼミ動向》	
[大学院] 総合演習／今井ゼミ／金森ゼミ／川本ゼミ／小玉ゼミ／ 田中ゼミ／木村ゼミ／重田ゼミ	
[学部] 基礎教育学方法論演習Ⅰ・Ⅱ／教育人間学演習／ 日本教育史演習／教育臨床学演習	
《2010年度修士論文要旨》	(165)
《2010年度卒業論文一覧》	(189)